

編 港 漁 灣 港

5 写真管理

05 写真管理 目次(港湾漁港編)

編		章	工 種		ページ	
港湾漁港編	1. 共通仮設	1-1 汚濁防止膜工	1. 水質汚濁防止膜		V-1	
		2-1 レディミストコンクリート				
	2. 無筋・鉄筋コンクリート	2-2 コンクリートミキサ船				V-2
		2-3 現場練りコンクリート				
		2-4 運搬打設工				
		2-5 鉄筋工				
		2-6 型枠及び支保工				
		2-7 水中コンクリート				
		2-8 袋詰コンクリート				
		2-9 水中不分離性コンクリート				
		2-10 プレパックドコンクリート				
		3. 一般施工	3-1 共通の工種	1. 排砂管設備工	1) 排砂管設備	
	2. 土運船運搬工			1) 土運船運搬		
	3. 揚土土捨工			1) バージアンローダ揚土 2) 空気圧送揚土 3) リクレーマ揚土 4) バックホウ揚土		
	4. 圧密・排水工			1) サンドドレーン【海上】 【陸上】 2) 敷 砂 3) 敷砂均し 4) 載荷土砂 5) ベーバードレーン 6) グラベルマット 7) グラベルドレーン		
	5. 締固工		1) ロッドコンパクション 2) サンドコンパクションパイル【海上】 【陸上】		V-4	
			3) 盛上土砂撤去 4) 敷 砂 5) 敷砂均し			
	6. 固化工		1) 深層混合処理杭 2) 盛上土砂撤去 3) 敷 砂 4) 敷砂均し 5) 事前混合処理 6) 表層固化処理		V-5	
			7. 洗掘防止工	1) 洗掘防止		V-6
	8. 中詰工		1) 砂・石材中詰 2) コンクリート中詰 3) プレパックドコンクリート中詰	V-7		
	9. 蓋コンクリート工		1) 蓋コンクリート		V-8	
	10. 蓋ブロック工		1) 蓋ブロック製作 2) 蓋ブロック据付 3) 間詰コンクリート			
	11. 鋼矢板工		1) 先行掘削 2) 鋼矢板			
	12. 控 工		1) 控鋼矢板 2) 控鋼管 3) 腹 起 4) タイ材	V-9		
			13. 鋼杭工		1) 先行掘削 2) 鋼 杭	
	14. コンクリート杭工		1) コンクリート杭	V-10		
	15. 防食工		1) 電気防食		V-11	
2) F R Pモルタル被覆 (素地調整) (モルタル工)						
3) ペโตรラタム被覆 (素地調整) (防食工)						
4) コンクリート被覆						
5) 防食塗装						

05 写真管理 目次(港湾漁港編)

編		章	工 種		ページ	
港湾漁港編	3. 一般施工	3-2 土捨工	1. 排砂管設備工		V-11	
			2. 土運船運搬工			
			3. 揚土土捨工			
		3-3 海上地盤改良工	1. 床掘工	1) ポンプ床掘		V-12
				2) グラブ床掘		
				3) 硬土盤床掘		
				4) 砕岩床掘		
				5) バックホウ床掘		
			2. 排砂管設備工			
			3. 土運船運搬工			
			4. 揚土土捨工	1) 土砂掘削 2) 土砂盛土		
		3-4 基礎工	5. 置換工	1) 置換材		V-13
				2) 置換材均し		
			6. 圧密・排水工			
			8. 固化工			
		3-4 基礎工	1. 基礎盛砂工	1) 盛 砂		V-14
				2) 盛砂均し		
			2. 洗掘防止工			
			3. 基礎捨石工	1) 基礎捨石		
				2) 捨石本均し		
				3) 捨石荒均し		
			4. 袋詰コンクリート工			
			5. 基礎ブロック工	1) 基礎ブロック製作 2) 基礎ブロック据付		
		6. 水中コンクリート工				
7. 水中不分離性コンクリート工						
8. 基礎栗石工	1) 基礎栗石均し					
3-5 本体工 (ケーソン式)	1. ケーソン製作工	1) ケーソン製作用台船		V-15		
		2) 底 面				
		3) マット				
		4) 支 保				
		5) 足 場				
		6) 鉄 筋				
		7) 型 枠				
		8) コンクリート				
	2. ケーソン進水据付工	1) パラスト		V-16		
		2) 止水板				
		3) 上 蓋				
		4) 進 水				
3. 中詰工	5) 仮 置		V-17			
	6) 回航・えい航					
	7) 据 付					
	4. 蓋コンクリート工					
	5. 蓋ブロック工					
3-6 本体工 (ブロック式)	1. 本体ブロック製作工	1) 底 面		V-18		
		2) 足 場				
		3) 鉄 筋				
		4) 型 枠				
		5) コンクリート				
	2. 本体ブロック据付工	1) 本体ブロック据付				
3. 中詰工						
4. 蓋コンクリート工						
5. 蓋ブロック工						
6. 前面壁ブロック工, 張りブロック工	1) ブロック製作 2) ブロック据付					

05 写真管理 目次(港湾漁港編)

編		章	工 種		ページ		
港湾漁港編	3. 一般施工	3-7 本体内(場所打式)	1. 場所打コンクリート工	1) 足 場	V-18		
				2) 鉄 筋			
				3) 型 枠			
				4) 伸縮目地			
				5) コンクリート			
						6) 補助ヤード施設	V-19
				2. 水中コンクリート工			
				3. プレバックドコンクリート工			
				4. 水中不分離性コンクリート工			
				5. 止壁工	1) 止壁コンクリート		
			3-8 本体内 (捨石・捨ブロック式)	1. 洗掘防止工			
		2. 本体捨石工			1) 本体捨石		
					2) 本体捨石均し		
		3. 捨ブロック工			1) 捨ブロック製作		V-20
			2) 捨ブロック据付				
			4. 場所打コンクリート工	1) 基礎砕石	2) 型枠		
					3) 伸縮目地		
					4) コンクリート		
			3-9 本体内(鋼矢板式)	1. 鋼矢板工			V-21
				2. 控 工			
			3-10 本体内 (コンクリート矢板式)	1. コンクリート矢板工	1) コンクリート矢板		
				2. 控 工			
			3-11 本体内(鋼杭式)	1. 鋼杭工			
			3-12 本体内(コンクリート杭式)	1. コンクリート杭工			
			3-13 被覆・根固工	1. 被覆石工	1) 被覆石		V-22
					2) 被覆石均し		
	2. 袋詰コンクリート工						
	3. 被覆ブロック工	1) 被覆ブロック製作					
		2) 被覆ブロック据付					
	4. 根固ブロック工	1) 根固ブロック製作					
		2) 根固ブロック据付					
		5. 水中コンクリート工					
		6. 水中不分離性コンクリート工					
		7. サンドマスチック工	1) サンドマスチック		V-23		
	3-14 上部工	1. 上部コンクリート工	1) 支 保		V-24		
			2) 足 場				
			3) 鉄 筋				
			4) 型 枠				
			5) 伸縮目地				
			6) コンクリート				
			7) 補助ヤード施設				
		2. 上部ブロック工	1) 上部ブロック製作				
			2) 上部ブロック据付				
	3-15 付属工	1. 係船柱工	1) 係船柱		V-25		
		2. 防舷材工	1) 防舷材				
		3. 車止・縁金物工	1) 車止・縁金物				
		4. 防食工					
		5. 付属設備工	1) 係船環				
		6. 滑り材工	1) 滑り材				
	3-16 消波工	1. 洗掘防止工			V-26		
		2. 消波ブロック工	1) 消波ブロック製作				
			2) 消波ブロック据付				
	3-17 裏込・裏理工	1. 裏込工	1) 目地板		V-27		
			2) 裏込材				
			3) 瀬取り				
			4) 裏込均し				
			5) 吸い出し防止材				
		2. 裏理工	1) 裏埋材				
		3. 裏埋土工	1) 土砂掘削				
			2) 土砂盛土				
	3-18 維持補修工	1. 維持塗装工	1) 係船柱塗装		V-28		
			2) 車止塗装				
			3) 縁金物塗装				
		2. 防食工					

05 写真管理 目次(港湾漁港編)

編		章	工 種		ページ
港湾漁港編	3. 一般施工	3-19 構造物撤去工	1. 取壊し工	1) コンクリート取壊し	V-28
			2. 撤去工	1) 水中コンクリート撤去	
				2) 鋼矢板等切断撤去	
				3) 腹起・タイ材撤去	
				4) 舗装版撤去	
				5) 石材撤去	
				6) ケーソン撤去	
				7) ブロック撤去	
		3-20 仮設工	1. 仮設鋼矢板工	1) 仮設鋼矢板・H形鋼杭	V-29
			2. 仮設鋼管杭・鋼管矢板工	1) 先行掘削	
		3-21 雑工	1. 現場鋼材溶接工	2) 仮設鋼管杭・鋼管矢板	V-29
				1) 現場鋼材溶接	
			2) 被覆溶接(水中)		
		2. 現場鋼材切断工	3) スタッド溶接(水中)	1) 現場鋼材切断	
			1) 清掃		
		3. その他雑工	2) 削孔		
		3-22 浚渫工	1. ポンプ浚渫工	1) ポンプ浚渫	V-30
				2) 排砂管設備	
			2. グラブ浚渫工	1) グラブ浚渫	
				2) 土運船運搬	
3. 硬土盤浚渫工	1) 硬土盤浚渫				
	2) 土運船運搬				
4. 岩盤浚渫工	1) 砕岩浚渫	1) 砕岩浚渫			
	2) 土運船運搬				
5. バックホウ浚渫工	1) バックホウ浚渫	1) バックホウ浚渫			
	2) 土運船運搬				
3-23 埋立工	1. 余水吐工	1) 余水吐	V-31		
	2. 固化工				
	3. 埋立工	1) ボンプ土取		1) ボンプ土取	
		2) グラブ土取			
		3) ガット土取			
	4. 排砂管設備工				
	5. 土運船運搬工				
6. 揚土埋立工	1) バージアンローダ揚土	1) バージアンローダ揚土			
	2) 空気圧送揚土				
	3) リクレーマ揚土	2) 空気圧送揚土			
	4) バックホウ揚土				
7. 埋立土工	1) 土砂掘削	1) 土砂掘削			
	2) 土砂盛土				

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

1. 共通仮設

1-1 汚濁防止膜工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1. 水質汚濁防止膜	施工管理	取付け、組立て	取付け、組立状況	組立時、全体及び部分	適宜	カーテンの接続、アンカー等の取付状況が判明できるように撮影
		設置	設置状況	設置時	1回	作業状況が判明できるように使用船舶機械を配慮し撮影
		撤去	撤去状況	撤去時		
	品質管理	カーテンの種類、形状	カーテン	組立時、種類及び形状毎	各1回	カーテンの種類、規格、形状等が判明できるように撮影
		汚濁防止膜の構造	アンカー、フロート、ワイヤー等	組立時、種類及び形状毎	各1回	アンカー、フロート、ワイヤー等の規格形状等が判明できるように撮影
出来形管理	設置位置	設置状況	設置完了後	適宜	正面、側面等全体の設置状況が判明できるように撮影	

2. 無筋・鉄筋コンクリート

2-1 レディーミクストコンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
	施工管理	材料の貯蔵	セメント、混和材料及び骨材の貯蔵状況	貯蔵時	各1回	但し、JISマーク表示認証工場の場合は省略。
		プラントの設備	全景及び細部	施工時	各1回	
		材料の計量及び練混ぜ	計量及び練混ぜ状況	施工時	規格毎1回	

2-2 コンクリートミキサー船

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
	施工管理	材料の貯蔵	セメント、混和材料及び骨材の貯蔵状況	貯蔵時	各1回	
		プラントの設備	全景及び細部	施工時	各1回	
		材料の計量及び練混ぜ	計量及び練混ぜ状況	施工時	規格毎1回	

2-3 現場練りコンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
	施工管理	材料の貯蔵	セメント、混和材料及び骨材の貯蔵状況	貯蔵時	各1回	
		プラントの設備	全景及び細部	施工時	各1回	
		材料の計量及び練混ぜ	計量及び練混ぜ状況	施工時	規格毎1回	

2-4 運搬打設工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
	施工管理	準備	打設準備	打設前	適宜	打設面の不純物除去、散水状況等を撮影
		運搬	コンクリートの運搬状況	運搬時	適宜	但し、JISマーク表示認証工場の場合は省略
		打設	コンクリート打設	打設時	適宜	ポンプ、スキップ、シュート、コンベア等の打設方法及び打込状態、締固状態等を撮影
		打継目	レイタンス除去状況	施工時	適宜	レイタンス除去状況を撮影
		表面仕上げ	仕上げ状況	表面仕上げ時	適宜	天端均し仕上げ状況を撮影
		養生	養生	養生時	適宜	打設後(底版・打継各層、天端)の養生状況を撮影

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

2-5 鉄筋工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
	施工管理	棒鋼	保管状況	荷降し後	1回	まくら木の配置、覆いの状態等を撮影
		鉄筋	保管状況	加工後	1回	まくら木の配置、覆いの状態等を撮影
			組立て及び結束	組立時	コンクリート打設毎1回	組立て、結束状態が確認できるように撮影
			吊筋	取付後	1回	

2-6 型枠及び支保工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
	施工管理	型枠	製作及び大組製作の状況	製作時	1回	
			組立状況	組立時	各段毎1回	
			取外し状況	取外し時	各段毎1回	
		型枠清掃状況	清掃時	1回		

2-7 水中コンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
	施工管理	打設	打設状況	施工時	スパン毎1回	2-1レディーミクストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-4運搬打設工及び2-6型枠及び支保工の関連事項を適用する。トレミー、コンクリートポンプ、底開き箱、底開き袋等
		打設用機械器具等	打設状況	施工時	1回	
	出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況	出来形測定時	40m又は1施工箇所 に1回	

2-8 袋詰コンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械等	施工時	1回	2-1レディーミクストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-4運搬打設工、2-6型枠及び支保工及び2-7水中コンクリートの関連事項を適用する。
		袋詰	コンクリート袋詰状況	施工時	1回	
		設置	設置状況	施工時	1回	
	出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況、設置(積上)状態	出来形測定時	40m又は1施工箇所 に1回	

2-9 水中不分離性コンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
	施工管理	打設	打設状況	施工時	1回	2-1レディーミクストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-5鉄筋工及び2-6型枠及び支保工の関連事項を適用する。トレミー、コンクリートポンプ等
		打設用機械器具等	打設状況	施工時	1回	
	品質管理	各種試験	スランプフロー、圧縮強度、懸濁物質等の試験状況	試験時	1回	
	出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況	出来形測定時	40m又は1施工箇所 に1回	

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

2-10 プレパッドコンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明	
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度		
	施工管理	型枠状況一般	型枠組立て、建込状況	施工時	スパン毎1回	2-1レディーミクストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-4運搬打設工、2-5鉄筋工及び2-6型枠及び支保工の関連事項を適用する。	
		骨材の投入	骨材洗浄、投入状況	施工時	スパン毎1回		
		プラントの設備	設備の全景及び細部	施工時	1回		
		注入管及び検査管	管の配置状況	モルタル注入前	1回		配置間隔が判明できるようにテープ等を同時撮影
		モルタル注入	注入状況	注入時	スパン毎1回		注入の状態が判明できるように全景を撮影
品質管理	各種試験	圧縮強度、フロー値、膨張率、ブリーディング率等の試験状況	試験時	試験毎1回			
出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況、岩盤かき均し状況等	測定時	40m又は1施工箇所 に1回			

3. 一般施工

3-1 共通の工種

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1. 排砂管設備工						
1) 排砂管設備	施工管理	排砂管設備	排砂管、零号等設置撤去	布設撤去の作業時	適宜	設置状況が判明できるように撮影
2. 土運船運搬工						
1) 土運船運搬	施工管理	土砂の運搬状況	運搬時積載状況	土砂運搬時	経路毎1回	運搬経路が判明できる背景を入れて撮影
3. 揚土土捨工						
1)バージアンローダ揚土 2)空気圧送揚土 3)リクレーマ揚土 4)バックホウ揚土	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前または現地搬入時	1回	全景及び数量が判明できるように撮影
		バージアンローダ揚土、空気圧送揚土	排砂状況	排砂時	適宜	
			海洋汚染防止対策	余水吐における濁り防止処置、設置及び状態	適宜	「特」の内容に対応させる。
		リクレーマ揚土、バックホウ揚土	土砂の揚土状況	揚土作業時	適宜	

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明	
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度		
4. 圧密・排水工							
1) サンドドレーン 【海上】	施工管理	使用船舶機器等	杭打船舶機械	組立完了後船舶機械 毎打設	1回		
			記録計器	打設時	適宜		
			測量櫓等	測量中、櫓等毎	櫓等毎1回		
			砂運搬船舶機械	運搬中	1回		
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時(種類、品質及び形状寸法の異なる毎)	1回		
品質試験状況			試験時	試験毎1回			
【陸上】	施工管理	使用施工機械	クローラクレーン	現場搬入時、組立時、機械毎	1回	全 景	
			その他	発動発電機	現場搬入時、組立時、機械毎	1回	全 景
			施工状況	作業状況	施工時	適宜	全 景
	品質管理	材料の確認	品質試験状況	試験時	試験毎1回	全 景	
			材料置場	現場搬入時	1回	全 景	
2) 敷 砂 3) 敷砂均し	施工管理	使用船舶機械等	運搬船舶機械	投入時	適宜	全景が判明できるように撮影	
			均し船舶機械	均し作業時	適宜	均し用具は、作業前に撮影	
			その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	対策毎1回	
				飛砂防止対策	対策を講じた時	対策毎1回	
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時(種類、品質及び形状寸法の異なる毎)	1回		
			品質試験状況	試験時	試験毎1回		
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1回	全景については、位置が判明できる背景を入れる。	
4) 載荷土砂	施工管理	使用船舶機械等	砂運搬船、機械	運搬時、船舶機械毎	1回		
			排砂管設備	敷設時	適宜		
				排砂中	適宜		
			浚渫船(採取船)	浚渫中	適宜		
	その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	対策毎1回			
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時(種類、品質及び形状寸法の異なる毎)	1回		
			品質試験状況	試験時	試験毎1回		
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1回	全景については、位置が判明できる背景を入れる。		
5) ベーバードレーン					3-1-4圧密・排水工 1) サンドドレーンを適用する。		

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
6)グラベルマツト	施工管理	使用船舶機械等	運搬及び均し(船舶)機械	施工時	種別毎1回	全景が判明できるように撮影均し用具は、作業前に撮影
		施工状況	砕石投入状況	投入時、規格毎及び作業機械・船種毎	適宜	
			砕石均し状況	規格及び作業機械・船種毎	適宜	
		その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	対策毎1回	
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時(種類、品質及び形状寸法の異なる毎)	1回	
			品質試験状況	試験時	試験毎1回	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	40m又は1施工箇所 に1回	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
7)グラベルドレーン	施工管理	使用施工機械	クローラクレーン	現場搬入時、組立時、機械毎	1回	全 景
		その他	アースオーガマシン、リーダーオーガ、発動発電機、コンプレッサ、トラクターショベル	現場搬入時、組立時、機械毎	1回	全 景
			施工状況	作業状況	施工時	適宜
	品質管理	材料の確認	品質試験状況	試験時	試験毎1回	全 景
			材料置場	現場搬入時	1回	全 景
5.締固工						
1)ロッドコンパクション	施工管理	使用施工機械	振動体(パイプロ)	現場搬入時、組立時、機械毎	1回	全 景
		その他	ロッド、リーダー、トラクターショベル、発動発電機、ショベルローダー	現場搬入時、組立時、機械毎	1回	全 景
			施工状況	作業状況	施工時	適宜
	品質管理	材料の確認	品質試験状況	試験時	試験毎1回	全 景
			材料置場	現場搬入時	1回	全 景
2)サンドコンパクションパイル【海上】	施工管理	使用船舶機器等	杭打船舶機械	組立完了後船舶機械毎打設時	1回	
			記録計器	打設時	適宜	
			測量檣等	測量中、檣等毎	檣等毎1回	
			砂運搬船舶機械	運搬中	適宜	
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時(種類、品質及び形状寸法の異なる毎)	1回	
			品質試験状況	試験時	試験毎1回	
【陸上】	施工管理	使用施工機械	クローラクレーン	現場搬入時、組立時、機械毎	1回	全 景
		その他	リーダー、発動発電機、コンプレッサ、トラクターショベル	現場搬入時、組立時、機械毎	1回	全 景
			施工状況		施工時	適宜
	品質管理	材料の確認	材料置場	現場搬入時	1回	全 景
			品質試験状況	試験時	試験毎1回	全 景

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
3)盛上土砂撤去	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械等	施工時	1回	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	撤去状況	撤去中	1回	
		その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	対策毎1回	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1回	
4)敷砂 5)敷砂均し						3-1-4圧密・排水工 2)敷砂、3)敷砂均しを適用する。
6.固化工						
1)深層混合処理杭	施工管理	使用船舶機器等	改良船、材料運搬船、潜水士船、引船、揚錨船	搬入時、船舶機械毎	1回	
		施工状況	測量槽設置、撤去状況	測量槽設置時、改良船位誘導時	槽毎に1回	
			障害物撤去状況	障害物調査、撤去時	適宜	
			改良杭打設状況	試験杭打時、作業時	適宜	
			海洋汚染防止対策	対策を講じた時	対策毎1回	
			改良船計器類 代表的計器	計測時	適宜	
	品質管理	材料の確認	固化材料	現場搬入時、材料毎	1回	
		品質管理試験状況	試験時、試験種類毎	1回		
2)盛上土砂撤去						3-1-5締固工 3)盛上土砂撤去を適用する。
3)敷砂 4)敷砂均し						3-1-4圧密・排水工 2)敷砂、3)敷砂均しを適用する。
5)事前混合処理	施工管理	使用船舶機器等	主要船舶機械	搬入時、船舶機械毎	1回	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影
		材料の貯蔵	貯蔵状況	貯蔵時	1回	
		プラントの設備	全景及び細部	施工時	1回	
		施工状況	混合処理状況	混合作業時	1回	
			処理土運搬状況	運搬時	1回	
			処理土投入状況	投入時	適宜	
	品質管理	材料の確認	固化材料	現場搬入時、材料毎	1回	
		品質管理試験状況	試験時、試験種類毎	1回		
6)表層固化処理	施工管理	使用船舶機器等	主要船舶機械	搬入時、船舶機械毎	1回	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影
		材料の貯蔵	貯蔵状況	貯蔵時	1回	
		プラントの設備	全景及び細部	施工時	1回	
		施工状況	配合状況	施工時	1回	
			固化処理状況	施工時	適宜	
	品質管理	材料の確認	固化材料	現場搬入時、材料毎	1回	
		配合試験状況	試験時	1回		
		品質管理試験状況	試験時、試験種類毎	1回		

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
7.洗掘防止工						
1)洗掘防止	施工管理	マット類の確認	補強材セット状況	施工時	スパン毎1回	作業状況が判明できるように撮影
			アスファルトコンクリート打設状況	アスファルトコンクリート打設時	スパン毎1回	
			搬入仮置	搬入仮置時	1回	
			アンカー取付け、加工	取付加工時	スパン毎1回	
			運搬	運搬時	1回	
	敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時	適宜		
出来形管理	出来形の確認	敷設位置、重ね幅、延長及びジョイントの確認	敷設完了時	スパン毎1回	確認箇所が判る背景を入れる。	
8.中詰工						
1)砂・石材中詰	施工管理	使用船舶機械等	運搬船等	施工時	1回	作業状況が判明できるように撮影
		投入	投入状況	施工時	各函毎1回	
		均し	均し状況	施工時	各函毎1回	
		締固め	締固め状況	施工時	各函毎1回	
	品質管理	品質試験	品質試験状況	試験項目毎	試験毎1回	
		材料の確認	材料及び作業船等	搬入時に適宜	適宜	テープ等を同時撮影
出来形管理	出来形の確認	測定状況	均し完了後	各函毎1回	中詰材の天端とケーソン天端との高低差が判明できるようにテープ等を同時撮影	
2)コンクリート中詰					2.無筋・鉄筋コンクリートの関連事項及び3-1-8 1)砂・石材中詰を適用する。	
3)プレバッドコンクリート中詰					2.無筋・鉄筋コンクリートの関連事項及び3-1-8 1)砂・石材中詰を適用する。	
9. 蓋コンクリート工						
1)蓋コンクリート	施工管理	使用船舶機械等	コンクリートミキサー船及び付属船	コンクリート打設前	1回	・コンクリートミキサー船及び付属船の形状が判るように前方、側面からそれぞれ撮影 ・作業状況が判明できるように撮影
		ルーフィング敷設	中詰上面	コンクリート打設前	各函毎1回	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	打設完了後	各函毎1回	蓋コンクリートの施工天端とケーソン又はセルラブロックの天端との差が判明できるようにテープ等を同時撮影

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明	
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度		
10. 蓋ブロック工							
1) 蓋ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	ヤード'毎1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。	
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	1回		
		函 台	製作函台	着工時	1回		
	出来形管理	鉄 筋	組立てかぶり	組立完了時	形状寸法が変わる毎に1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する	
		型 枠	組立完了	組立確認時	形状寸法が変わる毎に1回		
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	形状寸法が変わる毎に1回		番号等を入れて撮影
		完 成	完成品	完成時	1回		個数が確認できれば1枚に複数数入れて撮影(全個数確認必要枚数撮影)
		仮置状況	仮置時	ヤード'毎1回	積重ね段数が判明できるように撮影		
2) 蓋ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	各函毎1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影	
		据付作業	据付作業状況	据付時	各函毎1回	据付作業が判明できるように撮影	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	各函毎1回	据付の全体が判明できるように撮影	
3) 間詰コンクリート	施工管理	使用船舶機械等	コンクリートミキサー船及び付属船	コンクリート打設前	1回	3-1-9蓋コンクリートエの関連事項を適用する。	
		ルーフィング敷設	中詰上面	コンクリート打設前	各函毎1回		
11. 鋼矢板工							
1) 先行掘削	施工管理	掘 削	掘削状況	施工時	1回		
2) 鋼矢板	施工管理	矢板の保管	保管状況	保管時	規格毎1回	全景及びまくら木、くさび等の変形、転落防止措置を撮影	
		矢板の積込み	吊上げ及び積込状況	施工時	規格毎1回	使用機械器具、積込方法が判明できるように撮影	
		矢板の運搬	運搬状況	施工時	規格毎1回	荷くずれ防止措置、台船への積載状況、使用船舶機械等が判明できるように撮影	
		導材の設置	導材の設置状況	施工時	布設毎1回	使用材料及び船舶機械、導材の構造が判明できるように撮影	
		矢板の建込み	建込状況(位置出し、吊込み、建込み等)	施工時	20枚に1回	作業状況が判明できるように撮影	
		矢板の打込み	打込状況	施工時	20枚に1回	杭打船等の全景、打込み方法、順序等が判明できるように撮影	
			ハンマーの種類、型式等	適 宜	1回		
			打込記録中	測定時	適宜		
			飛油、騒音防止対策	対策を講じた時	適宜	飛油対策、騒音防止対策等を行った場合	
		継ぎ手部の離脱	離脱箇所	離脱が有った時	全数	離脱部の状況が判明できるように撮影すること。	
品質管理	矢板の規格、外観、形状寸法	観察、測定状況	観察、測定時	規格毎1回	種類、形状寸法が変る毎にテープ等を同時撮影		
出来形管理	出来形の確認	測定作業状況	施工時及び打込完了時	測定毎1回			

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
12.控工						
1)控鋼矢板 2)控鋼管 3)腹起 4)タイ材	施工管理	腹起しの取付け	取付け及び締付状況	施工時及び完了時	適宜	
		タイロッド受杭			適宜	3-1-11鋼矢板工を適用する。
		タイロッド、タイワイヤーの組立て、取付け、プレキャストコンクリート控壁、控杭、控矢板、控頂部コンクリート、場所打コンクリート控壁	組立て及び取付状況	施工時	適宜	3-1-11鋼矢板工を適用する。 3-6本体工(ブロック式)を適用する。 3-14-1上部コンクリート工を適用する。
	品質管理	腹起し材、タイロッド、タイワイヤーの規格、外観、形状寸法	観察、測定状況	観察、測定時	規格毎1回	種類、形状寸法が変る毎にテープ等を同時撮影
		タイロッド、タイワイヤーの試験杭、矢板の品質、コンクリートの品質	引張試験の状況	試験時	試験毎1回	3-1-11鋼矢板工を適用する。 3-14-1上部コンクリート工を適用する。
出来形管理	出来形の確認	測定状況、完成状況	施工時及び取付完了時	適宜		
13.鋼杭工						
1)先行掘削						
						3-1-11鋼矢板工 1)先行掘削を適用する。
2)鋼杭	施工管理	杭の保管	保管状況	保管時	規格毎1回	全景及びまくら木、くさび等の変形、転落防止措置を撮影
		杭の積込み	吊上げ及び積込状況	施工時	規格毎1回	使用機械器具、積込方法が判明できるように撮影
		杭の運搬	運搬状況	施工時	規格毎1回	荷ぐずれ防止措置、台船への積載状況、使用船舶機械等が判明できるように撮影
		導材の設置	導材の設置状況	施工時	布設毎1回	使用材料及び船舶機械、導材の構造が判明できるように撮影
		杭の建込み	建込状況(位置出し、吊込み、建込み等)	施工時	全数	作業状況が判明できるように撮影
		杭の打込み	打込状況	施工時	全数	杭打船等の全景、打込み方法、順序等が判明できるように撮影
			ハンマーの種類、型式等	適宜	1回	
			打込記録中	測定時	適宜	
		飛油、騒音防止対策	対策を講じた時	適宜	飛油対策、騒音防止対策等を行った場合	
	品質管理	杭の規格、外観、形状寸法	観察、測定状況	観察、測定時	規格毎1回	種類、形状寸法が変る毎にテープ等を同時撮影
出来形管理	出来形の確認	測定作業状況	施工時及び打込完了時	測定毎1回		
14.コンクリート杭工						
1)コンクリート杭						
						3-1-13鋼杭工 2)鋼杭を適用する。

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
15.防食工						
1)電気防食	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水土船、溶接機等	取付時	1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		製品(陽極)	取付陽極	取付前	1回	取付陽極の部分(1組)及び取付陽極全体
		取付け(陽極)	取付状況	取付時	適宜	取付状況(水中写真)
		(電位測定装置)	設置状況	取付時	適宜	測定用端子の設置状況
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定時	1回	
	出来形管理	出来形の確認(陽極)	取付完了状態	取付完了時	1回	潜水土船または潜水土による確認検査状況
(電位測定装置)		電位測定	測定時	1回	電位差測定の状況	
2)FRPモルタル被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水土船、溶接機等	取付時	1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		施工状況	モルタル注入	施工時	適宜	
		製品(FRP)		取付前、取付後	規格毎1回	
		施工状況	設置状況	取付時	適宜	FRP被覆材材の設置状況
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定時	1回	
	出来形管理	出来形の確認	被覆防食完了状態	取付完了時	1回	完了の部分(1箇所)及び正面全体と延長方向を撮影
(素地調整)	施工管理	使用機械	コンプレッサー, クレン工具等	施工時	1回	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	適宜	
	出来形管理	完成	完成全景	完成時	1回	
(モルタル工)	施工管理	使用機械	モルタルポンプ, 発電機等	施工時	1回	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	適宜	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1回	
		完成	完成全景	完成時	1回	

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
3)ペトロラタム被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水土船、溶接機等	取付時	1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		製品(FRP等)		取付前、取付後	規格毎1回	
		施工状況	設置状況	取付時	適宜	FRP等保護材の設置状況
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定時	1回	
	出来形管理	出来形の確認	被覆防食完了状態	取付完了時	1回	完了の部分(1箇所)及び正面全体と延長方向を撮影
(素地調整)	施工管理	使用機械	コンプレッサー、ケレン工具等	施工時	1回	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	適宜	
	出来形管理	完成	完成全景	完成時	1回	
(防食工)	施工管理	使用機械	取付用工具	施工時	1回	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	適宜	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1回	
		完成	完成全景	完成時	1回	
4)コンクリート被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水土船、溶接機等	施工時	1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		被覆防食の作業状況	施工状況	施工時	適宜	
	出来形管理	出来形の確認	被覆防食完了状態	完了時	1回	完了の部分(1箇所)及び正面全体と延長方向を撮影
5)防食塗装	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水土船、溶接機等	施工時	1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		塗装	施工状況	施工時、各層毎	適宜	
	出来形管理	出来形の確認	塗装完了状態	完了時	1回	完了の部分(1箇所)及び正面全体と延長方向を撮影

3-2 土捨工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1.排砂管設備工						3-1-1排砂管設備工を適用する。
2.土運船運搬工						3-1-2土運船運搬工を適用する。
3.揚土土捨工						3-1-3揚土土捨工を適用する。

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

3-3 海上地盤改良工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明	
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度		
1.床掘工							
1)ポンプ床掘	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前または現地搬入時	1回	全景及び数量が判明できるように撮影	
		床掘	床掘位置測量状況	測量時	2回	法線又は区域標識を入れる。	
			中継船設置、撤去	設置撤去の作業時	1回		
			床掘状況	浚渫作業時、作業船毎	適宜	床掘位置が判明できる背景を入れる。	
		障害物除去	障害物積込状況	積込時	運搬毎1回		
			運搬船に積込まれた状態	積込完了時、運搬毎適宜	運搬毎1回	運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など障害物の状況に応じ撮影	
	障害物捨込状況		捨込時	運搬毎1回			
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測量作業時	1回	全景については、位置が判明できる背景を入れる。	
	2)グラブ床掘 3)硬土盤床掘 4)砕岩床掘 5)バックホウ床掘	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前または現地搬入時	1回	全景及び数量が判明できるように撮影
			床掘	床掘位置測量状況	測量時	2回	法線又は区域標識を入れる。
床掘状況				床掘作業時、作業船毎	適宜	船団の配置及び床掘位置が判明できる背景を入れる	
土質状況				床掘作業時	土質毎1回	位置、深度又は層を明記する。	
障害物除去			障害物積込状況	積込時	運搬毎1回		
			運搬船に積込まれた状態	積込完了時、運搬毎適宜	運搬毎1回	運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など障害物の状況に応じ撮影	
		障害物捨込状況	捨込時	運搬毎1回			
出来形管理		出来形の確認	測定状況	測量作業時	1回	全景については、位置が判明できる背景を入れる	
2.排砂管設備工						3-1-1排砂管設備工を適用する。	
3.土運船運搬工						3-1-2土運船運搬工を適用する。	
4.揚土土捨工						3-1-3揚土土捨工を適用する。	
1)土砂掘削						3-17-3裏埋土工 1)土砂掘削を適用する。	
2)土砂盛土						3-17-3裏埋土工 2)土砂盛土を適用する。	

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
5.置換工						
1)置換材 2)置換材均し	施工管理	使用船舶機械等	運搬船舶機械	投入時	適宜	全景が判明できるように撮影
			均し船舶機械	均し作業時	適宜	均し用具は、作業前に撮影
		その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	対策毎1回	
			飛砂防止対策	対策を講じた時	対策毎1回	
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時(種類、品質及び形状寸法の異なる毎)	1回	
			品質試験状況	試験時	試験毎1回	
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1回	全景については、位置が判明できる背景を入れる。	
6.圧密・排水工						
3-1-4圧密・排水工 1)サンドドレーン、2)敷砂、3)敷砂均し、4)載荷土砂、5)パーバードレーンを適用する。						
7.締固工						
3-1-5締固工 2)サンドコンパクションパイル、3)盛上土砂撤去、4)敷砂、5)敷砂均しを適用する。						
8.固化工						
3-1-6固化工 1)深層混合処理杭、3)敷砂、4)敷砂均しを適用する。						

3-4 基礎工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1.基礎盛砂工						
1)盛 砂 2)盛砂均し	施工管理	使用船舶機械等	運搬船舶機械	投入時	適宜	全景が判明できるように撮影
			均し船舶機械	均し作業時	適宜	均し用具は、作業前に撮影
		その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	対策毎1回	
			品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時(種類、品質及び形状寸法の異なる毎)
	品質試験状況	試験時	試験毎1回			
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1回	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
2.洗掘防止工						
3-1-7洗掘防止工を適用する。						

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
3.基礎捨石工						
1)基礎捨石 2)捨石本均し 3)捨石荒均し	施工管理	準備、仮設	ストックヤード、仮設道路等	仮設道路、ストックヤード使用前後	各1回	
		陸上運搬	ストック、積込み、運搬状況	運搬時	適宜	使用機械作業状況等が判明できるように撮影
		捨石投入	投入状況	投入時、捨石規格毎及び作業船種毎	適宜	
		捨石均し	均し状況	規格及び作業船毎	適宜	
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	1回	公的機関が実施する場合は省略できる。
		材料の確認	産地・規格毎	搬入時	適宜	スタッフ、テープ等を同時撮影
	出来形管理	出来形の確認	測量状況	測定作業時	1回	
4.袋詰コンクリート工						
5.基礎ブロック工						
1)基礎ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	1回	ヤード全景及び設備が判明出来るように撮影
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	1回	使用する機械等の種類が判明出来るように撮影
		函台	製作函台	着工時	1回	
	出来形管理	鉄筋	組立てかぶり	組立完了時	形状寸法が変わる毎に1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		型枠	組立完了	組立確認時	形状寸法が変わる毎に1回	函台、函台の平坦性(敷砂等)及び剥離材(ルーフィング等)敷設状況の撮影
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	形状寸法が変わる毎に1回	番号等を入れて撮影
		完成	完成品	完成時	1回	個数が確認できれば1枚に複数枚入れて撮影(全個数確認必要枚数撮影)
		仮置状況	仮置時	ヤード毎1回	積重ね段数が判明できるように撮影	
2)基礎ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	種別毎1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	種別毎適宜	据付作業が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	目地測定時及び法線出入の測定時	施設毎1回	据付の全体が判明できるように撮影
6.水中コンクリート工						
7.水中不分離性コンクリート工						
8.基礎栗石工						
1)基礎栗石均し	施工管理	基礎栗石投入 基礎栗石均し	基礎栗石投入、均し、締固め	施工時	適宜	作業機械作業状況等が判明できるように撮影
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	適宜	主要材料については品質管理基準の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影 撮影項目は品1.土及び2.石材等による
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1回	基礎栗石の厚さが判明できるように撮影

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

3-5 本土工(ケーソン式)

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1.ケーソン製作工						
1)ケーソン製作用台船	施工管理	使用船舶機械等	フローティングドック、引船、起重機船、運搬船、クレーン運搬機械等	施工時	種別毎1回	使用する船舶、機械の種類が判明できるように撮影
		ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	1回	ヤード全景及び設備が判明できるように撮影
2)底面	施工管理	函台	製作函台	着工時及び施工時	各1回	函台、函台の平坦性(敷砂等)及び剥離材(ルーフィング等)の敷設状況の撮影
3)マット	施工管理	摩擦増大用マット類の確認	補強材セット状況	作業中、完了時	各1回	作業状況が判明できるように撮影
			アスファルトコンクリート打設状況	アスファルトコンクリート打設時	各函毎1回	
			搬入仮置	搬入仮置時	1回	
			アンカー取付け、加工	取付加工時	各函毎1回	
			運搬	運搬時	1回	
	出来形管理	摩擦増大用マット敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時	適宜	
			敷設位置、重ね幅、延長及びジョイントの確認	敷設完了時	各函毎1回	確認箇所が判る背景を入れる。
4)支保						2-6型枠及び支保工を適用する。
5)足場	施工管理	足場	組立状況	組立時	各段毎1回	内足場及び外足場の組立状況を撮影
			昇り足場設置状況	同上	1回	足場の構造、安全ネット等が判明できるように撮影
			壁継ぎ設置状況	同上	1回	
			足場スペースの確保状況	同上	1回	
			解体状況	解体時	1回	
6)鉄筋	施工管理					2-5鉄筋工を適用する。
	出来形管理	鉄筋	組立て底版	組立段階確認時	各函毎1回	組立完了状況が判明できるように撮影
			フーチング	組立段階確認時	各函毎1回	
			外壁(側壁)	各層組立段階確認時	各函毎1回	
			隔壁	各層組立段階確認時	各函毎1回	
			ハンチ部	上段組立段階確認時	各函毎1回	
			吊筋等	上段組立段階確認時	各函毎1回	
			かぶり	各層組立段階確認時	各函毎1回	鉄筋と型枠の間隔が判明できるように撮影

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
7)型 枠	施工管理					2-6型枠及び支保工を適用する。
	出来形管理	型 枠	組立て 底版	組立段階確認時	各函毎1回	組立完了状況が判明できるように撮影
			フーチング	組立段階確認時	各函毎1回	
			外壁(側壁)	各層 組立段階確認時	各函毎1回	
			隔 壁	各層 組立段階確認時	各函毎1回	
			ハンチ部	上段 組立段階確認時	各函毎1回	
8)コンクリート	施工管理					2-4運搬打設工を適用する。
	出来形管理	コンクリート	形状寸法、外観	打設後、各層	各函毎1回	打設完了状況が判明できるように撮影
		完 成	完成品全景	完成時、各函毎	各函毎1回	ケーソン番号、吃水マーク等を入れて撮影
2.ケーソン進水据付工						
1)バラスト	施工管理	バラスト投入	バラスト材投入状況	投入時	各函毎1回	バラスト投入方法及び材料が判明できるように撮影
2)止水板	施工管理	止水板	止水板の設置状況	進水時	進水毎1回	曳航の場合で蓋の取付状況又は取付完了状態を撮影
3)上 蓋	施工管理	蓋(ネットを含む。)	蓋の設置状況	進水時	進水毎1回	曳航の場合で蓋の取付状況又は取付完了状態を撮影
4)進 水	施工管理	進 水	進水方法	進水時	進水毎1回	斜路式、ドライドック、FD、吊降し等の方法が判明できるように撮影
			進水設備	進水時	進水毎1回	設備(吊降しの場合、起重機船、吊具を含む。)が判明できるように撮影
			進水状況	進水時	進水毎1回	漏水がある場合は漏水状況及び処置状況を撮影
		浮 上	浮上又は吊上げ完了状況	進水(吊上げ)完了時	各函毎1回	計画吃水であることが確認できるように撮影
5)仮 置	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、発電機、ポンプ等設置状況	設置時	1回	使用する船舶機械等の種類が判明できるように撮影
	(沈設の場合)	仮置作業	沈設状況	仮置時	各函毎1回	沈設作業(注水を含む。)が判明できるように撮影
	(係留の場合)	仮置作業	係留状況	仮置時	各函毎1回	係留作業(係留アンカーを含む。)が判明できるように撮影
	出来形管理 (係留の場合)	仮置完了	沈設完了状況	完了時、各函毎	1回	沈設仮置完了状態が判明できるように撮影
		仮置完了	係留完了状況	完了時、各函毎	1回	係留完了状態(係留ロープを含む。)が判明できるように撮影
6)回航・えい航	施工管理	蓋の設置状況	完了状況	完了時、各函毎	1回	
		使用船舶	引船全景	えい航開始時	各函毎1回	形象物等が判明できるように撮影
		えい航・回航用ロープ	取付状況及び、吊具取付状況	えい航開始時	各函毎1回	えい航・回航用ロープの取付位置及び状況について撮影
		えい航・回航	えい航・回航姿勢	えい航・回航時	各函毎1回	えい航・回航の姿勢が判明できるように撮影

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
6)回航・えい航	施工管理	寄港避難	寄港及び避難の状況	寄港時及び避難時、各函毎	1回	途中寄港した場合には、その係留等の状態が判明できるように撮影
	出来形管理	えい航・回航完了	完了(目的地着)状況	えい航・回航完了時	各函毎1回	えい航・回航が完了したことが判明できるように撮影(付近の背景を同時撮影)
7)据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、発電機、ポンプ等配置状況	施工時	1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時、各函毎	1回	据付作業が判明できるように撮影
		据付位置	前面又は背面の確認	据付時、各函毎	1回	配筋が非対象の場合に適用する。
	出来形管理	出来形の確認	据付完了状況	完了時	各函毎1回	据付完了が判明できるように撮影
		据付目地	据付完了状況	完了時	各函毎1回	代表的な部分を撮影
		据付法線の出入	据付完了状況	完了時	各函毎1回	完成法線が判明できるように撮影(延長方向へ撮影)
3.中詰工					3-1-8中詰工を適用する。	
4.蓋コンクリート工					3-1-9蓋コンクリート工を適用する。	
5 蓋ブロック工					3-1-10蓋ブロック工を適用する。	

3-6 本体工(ブロック式)

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1.本体ブロック製作工						
1)底面	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	ヤード毎1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	種別毎1回	
		函台	製作函台	着工時	1回	
2)足場	施工管理	足場	組立て 解体	組立時 解体時	各段毎1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
3)鉄筋	施工管理					2-5鉄筋工を適用する。
	出来形管理	鉄筋	組立て 底盤	組立完了時	10個に1回	組立完了状況が判明できるように撮影
			フーチング	組立完了時		
			壁	組立完了時		
			ハンチ部	組立完了時		
			吊筋等	組立完了時		
かぶり			組立完了時	鉄筋と型枠の間隔が判明できるように撮影		
4)型枠	施工管理					2-6型枠及び支保工を適用する。
	出来形管理	型枠	組立完了	組立確認時	10個に1回	組立完了状況が判明できるように撮影
5)コンクリート	施工管理					2-4運搬打設工を適用する。
	出来形管理	コンクリート	形状寸法、外観	打設後	10個に1回	番号等を入れて撮影
		完成	完成品	完成時	1回	個数が確認できれば1枚に複数数入れて撮影(全個数確認必要枚数撮影)
		仮置状況	仮置時	ヤード毎1回	積重ね段数が判明できるように撮影	

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
2. 本体ブロック据付工						
1) 本体ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	種別毎1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	種別毎適宜	据付作業が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	目地測定時及び法線出入の測定時	施設毎1回	据付の全体が判明できるように撮影
3. 中詰工						
4. 蓋コンクリート工						
5. 蓋ブロック工						
6. 前面壁ブロック工、張りブロック工						
1) ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	1回	3-6-1 本体ブロック製作工の関連事項を適用する。
2) ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、クレーン等	施工時	種別毎1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	種別毎適宜	据付作業が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	種別毎1回	据付の全体が判明できるように撮影

3-7 本体工(場所打式)

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1. 場所打コンクリート工						
1) 足場	施工管理	足場	組立て 解体	組立時 解体時	各段毎1回	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。
2) 鉄筋	施工管理	鉄筋	鉄筋の仮置、溶接、組立作業	施工時	適宜	
			組立て、結束及び溶接	組立時	適宜	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1スパン毎1回	測定作業が判明できるように撮影
3) 型枠	施工管理	型枠	型枠の構造	施工時	適宜	作業機械、船舶、作業方法が判明できるように撮影
			目地材等の取付状況	施工時	適宜	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1スパン毎1回	測定作業が判明できるように撮影
4) 伸縮目地	施工管理	伸縮目地	伸縮目地の設置状況	施工時	1スパン毎1回	

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
5)コンクリート	施工管理	準備仮設	プラント仮設、コンクリートミキサー船回航、仮設道路、登坂路等	着手前後作業中及び跡片付後	各1回	
			コンクリートミキサー船回航	回航開始時、終了時及び施工時	各1回	使用船舶、回航の状況等が判明できるように撮影
			仮設道路、登坂路等	仮設作業時、設置後及び撤去時	各1回	路線状況が判明できるように撮影
		打継ぎ処理	処理作業	施工時	1回	作業方法が判明できるように撮影
		コンクリート	仕上状況	表面仕上時	適宜	天端均し仕上状況を撮影
	穴埋時			適宜	型枠取外後の締付材等の穴埋状況を撮影	
	その他	灯台基礎、電柱穴、階段等	施工時	適宜		
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	40m又は1施工箇所 に1回	測定作業が判明できるように撮影	
6)補助ヤード施設	施工管理	補助ヤード	補助ヤード	着工時全景	ヤード毎1回	ヤード全景及び設備が判明できるように撮影
2.水中コンクリート工						2-7水中コンクリートを適用する。
3.プレパックドコンクリート工						2-10プレパックドコンクリート工を適用する。
4.水中不分離性コンクリート工						2-9水中不分離性コンクリートを適用する
5.止壁工						
1)止壁コンクリート						3-14-1 上部コンクリート工の関連事項を適用する

3-8 本体工(捨石・捨ブロック式)

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1.洗掘防止工						3-1-7洗掘防止工を適用する。
2.本体捨石工						
1)本体捨石 2)本体捨石均し	施工管理	準備、仮設	ストックヤード、仮設道路等	仮設道路、ストックヤード使用前後	各1回	
		陸上運搬	ストック、積込み、運搬状況	運搬時	適宜	作業機械作業状況等が判明できるように撮影
		捨石投入	投入状況	投入時、捨石規格毎及び作業船種毎	適宜	
		捨石均し	均し状況	規格及び作業船毎	適宜	
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	1回	公的機関が実施する場合は省略できる。
		材料の確認	産地・規格毎	搬入時	適宜	スタッフ、テープ等を同時撮影
	出来形管理	出来形の確認	測量状況	測量作業時	1回	

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明	
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度		
3.捨ブロック工							
1)捨ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。	
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	1回		
		函台	製作函台	着工時	1回		
	出来形管理	鉄筋	組立てかぶり	組立完了時	形状寸法が変わる毎に1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する	
		型枠	組立完了	組立確認時	形状寸法が変わる毎に1回		
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	形状寸法が変わる毎に1回		番号等を入れて撮影
		完成	完成品	完成時	1回		個数が確認できれば1枚に複数枚入れて撮影(全個数確認必要枚数撮影)
仮置状況	仮置時		ヤード毎1回	積重ね段数が判明できるように撮影			
2)捨ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	種別毎1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影	
		据付作業	据付作業状況	据付時	種別毎適宜	据付作業が判明できるように撮影	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	施設毎1回	据付の全体が判明できるように撮影	
4.場所打コンクリート工							
1)基礎砕石	品質管理	材料の確認	材料	現場搬入時(種類,品質及び形状寸法の異なる毎)	適宜		
			品質試験状況	試験時	1回		
2)型枠	施工管理	型枠	型枠の構造	施工時	適宜	作業機械,船舶,作業方法が判明できるように撮影	
			目地材等の取付状況	施工時	適宜		
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1スパン毎1回	測定作業が判明できるように撮影	
3)伸縮目地	施工管理	伸縮目地	伸縮目地の設置状況	施工時	1スパン毎1回		
4)コンクリート	施工管理	準備仮設	プラント仮設,コンクリートミキサー船回航,仮設道路,登坂路等	着手前後作業中及び跡片付後	各1回		
			コンクリートミキサー船回航	回航開始時,終了時及び施工時	各1回	使用船舶,回航の状況等が判明できるように撮影	
			仮設道路,登坂路等	仮設作業時,設置後及び撤去時	各1回	路線状況が判明できるように撮影	
		打継ぎ処理	処理作業	施工時	1回	作業方法が判明できるように撮影	
		コンクリート	仕上状況	表面仕上時	適宜	天端均し仕上状況を撮影	
				穴埋時	適宜	型枠取外後の締付材等の穴埋状況を撮影	
	その他	灯台基礎,電柱穴,階段等	施工時	適宜			
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	40m又は1施工箇所 に1回	測定作業が判明できるように撮影		

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

3-9 本体内（鋼矢板式）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1.鋼矢板工						3-1-11鋼矢板工を適用する。
2.控工						3-1-12控工を適用する。

3-10 本体内（コンクリート矢板式）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1.コンクリート矢板工						
1)コンクリート矢板						3-1-11鋼矢板工2)鋼矢板を適用する。
2.控工						3-1-12控工を適用する。

3-11 本体内（鋼杭式）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1.鋼杭工						3-1-13鋼杭工を適用する。

3-12 本体内（コンクリート杭式）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1.コンクリート杭工						3-1-13鋼杭工を適用する。

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

3-13 被覆・根固工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1. 被覆石工						
1) 被覆石						3-4-3基礎捨石工 1)基礎捨石を適用する。
2) 被覆石均し						3-4-3基礎捨石工 2)捨石本均し、3)捨石荒均しを適用する。
2. 袋詰コンクリート工						
3. 被覆ブロック工						
1) 被覆ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	ヤード'毎1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	1回	
		函台	製作函台	着工時	1回	
	出来形管理	鉄筋	組立てかぶり	組立完了時	形状寸法が変わる毎に1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		型枠	組立完了	組立確認時	形状寸法が変わる毎に1回	
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	形状寸法が変わる毎に1回	番号等を入れて撮影
		完成	完成品	完成時	1回	個数が確認できれば1枚に複数数入れて撮影(全個数確認必要枚数撮影)
仮置状況	仮置時		ヤード'毎1回	積重ね段数が判明できるように撮影		
2) 被覆ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	種別毎1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	種別毎適宜	据付作業が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	施設毎1回	据付の全体が判明できるように撮影
4. 根固ブロック工						
1) 根固ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	ヤード'毎1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	1回	
		函台	製作函台	着工時	1回	
	出来形管理	鉄筋	組立てかぶり	組立完了時	形状寸法が変わる毎に1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		型枠	組立完了	組立確認時	形状寸法が変わる毎に1回	
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	形状寸法が変わる毎に1回	番号等を入れて撮影
		完成	完成品	完成時	1回	個数が確認できれば1枚に複数数入れて撮影(全個数確認必要枚数撮影)
仮置状況	仮置時		ヤード'毎1回	積重ね段数が判明できるように撮影		
2) 根固ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	種別毎1回	3-13-3被覆ブロック工 2)被覆ブロック据付の関連事項を適用する。
		据付作業	据付作業状況	据付時	種別毎適宜	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	施設毎1回	
5. 水中コンクリート工						
						2-7水中コンクリートを適用する。

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
6. 水中不分離性コンクリート工						2-9水中不分離性コンクリートを適用する。
7. サンドマスチック工						
1) サンドマスチック	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	種別毎1回	
		施工状況	作業状況	施工時	適宜	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	1回	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1回	

3-14 上部工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明		
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度			
1. 上部コンクリート工								
1) 支保						2-6型枠及び支保工を適用する。		
2) 足場	施工管理	足場	組立て 解体	組立時 解体時	各段毎1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。		
3) 鉄筋	施工管理	鉄筋	鉄筋の仮置、溶接、組立作業	施工時	適宜			
			組立て、結束及び溶接	組立時	適宜			
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1スパン毎1回	測定作業が判明できるように撮影		
4) 型枠	施工管理	型枠	型枠の構造	施工時	適宜	作業機械、船舶、作業方法が判明できるように撮影		
			目地材等の取付状況	施工時	適宜			
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	1スパン毎1回	測定作業が判明できるように撮影		
5) 伸縮目地	施工管理	伸縮目地	伸縮目地の設置状況	施工時	1スパン毎1回			
6) コンクリート	施工管理	準備仮設	プラント仮設、コンクリートミキサー船回航、仮設道路、登坂路等	着手前後作業中及び跡片付後	各1回			
			コンクリートミキサー船回航	回航開始時、終了時及び施工時	各1回	使用船舶、回航の状況等が判明できるように撮影		
			仮設道路、登坂路等	仮設作業時、設置後及び撤去時	各1回	路線状況が判明できるように撮影		
	出来形管理	出来形の確認	打継ぎ処理	処理作業	施工時	1回	作業方法が判明できるように撮影	
				コンクリート	仕上状況	表面仕上時	適宜	天端均し仕上状況を撮影
					穴埋時	適宜	型枠取外後の締付材等の穴埋状況を撮影	
	出来形管理	出来形の確認	その他	灯台基礎、電柱穴、階段等	施工時	適宜		
測定状況				測定時	40m又は1施工箇所に1回	測定作業が判明できるように撮影		
7) 補助ヤード施設	施工管理	補助ヤード	補助ヤード	着工時全景	ヤード毎1回	ヤード全景及び設備が判明できるように撮影		

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
2. 上部ブロック工						
1) 上部ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	ヤード'毎1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	1回	
		函台	製作函台	着工時	1回	
	出来形管理	鉄筋	組立てかぶり	組立完了時	形状寸法が変わる毎に1回	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		型枠	組立完了	組立確認時	形状寸法が変わる毎に1回	
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	形状寸法が変わる毎に1回	番号等を入れて撮影
		完成	完成品	完成時	1回	個数が確認できれば1枚に複数枚入れて撮影(全個数確認必要枚数撮影)
仮置状況	仮置時		ヤード'毎1回	積重ね段数が判明できるように撮影		
2) 上部ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	1回	3-13-3被覆ブロック工 2)被覆ブロック据付の関連事項を適用する。
		据付作業	据付作業状況	据付時	1回	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	施設毎1回	

3-15 付属工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1. 係船柱工						
1) 係船柱	施工管理	使用船舶機械等	杭打機、クレーン車(船)、トラック等	設置時	1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		施工	基礎工施工状況	施工時	適宜	基礎施工状況(杭打ち、基礎石投入、均し及びコンクリート打設等)を撮影(押込ボルトを含む。)
		据付	本体据付状況	据付時	適宜	据付状況が判明できるように撮影
	品質管理	搬入数量の確認	係船柱	搬入時	1回	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
	出来形管理	杭	基礎杭	杭打完了時	適宜	基礎杭打込完了状況が判明できるように撮影
		石材投入、均し	基礎石投入均し完了状況	均し完了時	適宜	基礎石均しが判明できるように撮影
		型枠	型枠組立完了状況	組立完了時	適宜	打設前の型枠、埋込ボルト検査状態
		基礎完成	基礎完成状況	完成時	適宜	完成が判明できるように撮影
		据付完成	本体据付確認状況	完成時	1回	据付完了状態が判明できるように撮影

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
2. 防舷材工						
1) 防舷材	施工管理	使用船舶機械等	台船、クレーン車(船)	取付時	1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		取付け	取付位置の状況	取付前	適宜	埋込(取付)ボルトの部分及び全景取付状況の撮影
			取付状況	取付時	適宜	
	品質管理	搬入数量の確認	防舷材	搬入時	1回	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
出来形管理	出来形の確認	取付完了状態	取付完了時	1回	取付完了状態の部分(1基)及び正面全体と延長方向全景	
3. 車止・縁金物工						
1) 車止・縁金物	施工管理	使用船舶機械等	台船、溶接機、クレーン	取付時	1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		取付け	取付状況	取付時	適宜	取付状況(取付け、溶接、コンクリート打設)
			塗装状況	塗装時、各層毎	1回	各層毎の塗装状況(警戒色塗装を含む。)
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定時	1回	
		塗料	塗料の種類毎	搬入時	1回	塗料の種類別に内容が判明できるもの
	出来形管理	取付け	取付完了状態	取付完了時	1回	取付完了状態の部分(1基)及び正面全体と法線方向全景
4. 防食工						
						3-1-15防食工を適用する。
5. 付属設備工						
1) 係船環	施工管理	使用船舶機械等	クレーン車(船)、トラック等	設置時	1回	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		取付	本体取付状況	取付時	適宜	取付状況が判明できるように撮影
	品質管理	搬入数量の確認	係船環	搬入時	1回	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
	出来形管理	取付完了	本体取付確認状況	完了時	1回	取付完了状態が判明できるように撮影
6. 滑り材工						
1) 滑り材	施工管理	取付	取付状況	取付時	適宜	取付状況が判明できるように撮影
	品質管理	搬入数量の確認	滑り材	搬入時	1回	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	取付完了状態	取付完了時	1回	取付完了状態が判明できるように撮影

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

3-16 消波工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1. 洗掘防止工						3-1-7洗掘防止工を適用する。
2. 消波ブロック工						
1) 消波ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	ヤード'毎1回	3-13-3被覆ブロック工 1)被覆ブロック製作の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	1回	
		函台	製作函台	着工時	1回	
	出来形管理	鉄筋	組立てかぶり	組立完了時	形状寸法が変わる毎に1回	3-13-3被覆ブロック工 1)被覆ブロック製作の関連事項を適用する。
		型枠	組立完了	組立確認時	形状寸法が変わる毎に1回	
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	形状寸法が変わる毎に1回	
		完成	完成品	完成時	1回	
			仮置状況	仮置時	ヤード'毎1回	
2) 消波ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	種別毎1回	3-13-3被覆ブロック工 2)被覆ブロック据付の関連事項を適用する。
		据付作業	据付作業状況	据付時	種別毎適宜	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	施設毎1回	

3-17 裏込・裏埋工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1. 裏込工						
1) 目地板	施工管理	目地板の確認	搬入	搬入時	1回	
		敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時	1回	
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	1回	
		目地板の形状寸法	測定状況	測定時	1回	
	出来形管理	出来形の確認	敷設完了状態	敷設完了時	1回	
2) 裏込材 3) 瀬取り 4) 裏込均し	施工管理	準備、仮設	ストックヤード、仮設道路等	仮設道路、ストックヤード使用前後	各1回	
		陸上運搬	ストック、積込み、運搬状況	運搬時 施工時	適宜	作業機械及び作業状況等が判明できるように撮影
		瀬取り	瀬取り状況	施工時	適宜	
		裏込材投入	投入状況	投入時、捨石規格毎及び作業船種毎	適宜	
		裏込均し	均し状況	規格及び作業船毎	適宜	
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	1回	公的機関が実施する場合は省略できる。
		材料の確認	産地・規格毎	搬入時	適宜	スタッフ、テープ等を同時撮影
	出来形管理	出来形の確認	測量状況	測量作業時	1回	

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明	
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度		
5) 吸い出し防止材	施工管理	吸い出し防止材の確認	搬入	搬入時	1回		
		敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時	1回		
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	1回		
		吸い出し防止材の形状寸法	測定状況	測定時	1回		
	出来形管理	出来形の確認	敷設完了状態	敷設完了時	1回		
2. 裏埋工							
1) 裏埋材	施工管理	使用船舶機械	主要船舶機械	施工時、船舶機械毎	1回	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影	
		施工状況一般	埋立柱の採取状況	採取作業時	適宜		
			埋立柱運搬の状況	運搬作業時	適宜		
			埋立柱整地状況	整地作業時	適宜		
			余水吐の設置及び撤去	設置作業時及び撤去時	適宜	余水吐が判明できるように撮影	
			公害防止対策	防止処置作業時	適宜		
	品質管理	材料の品質管理状況	「特」に定められた品質管理の作業状況	品質管理作業時、品質管理内容毎	1回	撮影項目は「品」1.土及び2.石材等による。	
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	適宜			
3. 裏埋土工							
1) 土砂掘削	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	1回	使用機械の種類が判明できるように撮影	
		仮置場及び土砂処分場	仮置及び土砂処分状況	施工時、機械毎	適宜	各作業状況が判明できるように撮影	
		掘削・切土	掘削、切土、穿孔及び発破状況	施工時、機械毎	適宜	各作業状況が判明できるように撮影 埋設物等は、その状況が判明できるように撮影	
		運搬	土砂の搬入、搬出状況		適宜		
		埋戻し及び裏埋め	材料の投入及び均し状況		適宜		
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時、作業毎	地質が変わる毎に1回		
2) 土砂盛土	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	1回	使用機械の種類が判明できるように撮影	
		仮置場及び土砂処分場	仮置及び土砂処分状況	施工時、機械毎	適宜	各作業状況が判明できるように撮影	
			運搬		土砂の搬入、搬出状況		適宜
			盛土		盛土及び各層の転圧状況		適宜
	品質管理	材料の確認	試験及び搬入状況	試験及び搬入時	1回	主要材料並びに試験及び搬入の状況が判明できるように撮影 撮影項目は「品」1.土及び2.石材等による	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時、作業毎	地質が変わる毎に1回	盛土の各層の仕上り厚さが判明できるように撮影	

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

3-18 維持補修工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1. 維持塗装工						
1)係船柱塗装 2)車止塗装 3)緑金物塗装	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶, 機械類	施工時	1回	曳船, 台船, コンプレッサー等が判明できるように撮影
		塗装	施工状況	施工時, 各層毎	適宜	
	出来形管理	出来形の確認	塗装完了状態	完了時	1回	完了の部分(1箇所)及び正面全体と延長方向を撮影
2. 防食工						
3-1-15防食工を適用する。						

3-19 構造物撤去工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1. 取壊し工						
1)コンクリート取壊し	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶, 機械類	施工時	1回	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	適宜	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	適宜	
		完成	完成全景	完成時	1回	
2. 撤去工						
1)水中コンクリート撤去 2)鋼矢板等切断撤去 3)腹起・タイ材撤去 4)舗装版撤去 5)石材撤去 6)ケーソン撤去 7)ブロック撤去 8)鋼矢板・H形鋼杭引抜き撤去	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶, 機械類	施工時	1回	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	適宜	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	適宜	
		完成	完成全景	完成時	1回	

3-20 仮設工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1. 仮設鋼矢板工						
1)仮設鋼矢板・H形鋼杭						3-1-11鋼矢板工 2)鋼矢板を適用する。
2. 仮設鋼管杭・鋼管矢板工						
1)先行掘削						3-1-13鋼杭工 1)先行掘削を適用する。
2)仮設鋼管杭・鋼管矢板						3-1-13鋼杭工 2)鋼杭を適用する。

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

3-21 雑工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1. 現場鋼材溶接工						
1)現場鋼材溶接 2)被覆溶接(水中) 3)スタッド溶接(水中)	施工管理	開先の加工	加工状況	施工時	適宜	使用機械器具が判明できるように撮影
		溶接	作業状況	施工時	適宜	
		水中溶接	作業状況	施工時	適宜	
	品質管理	溶接棒, 溶接ワイヤ	「特」の品質であることの表示	使用前	1回	包装の表示が判明できるように撮影
	出来形管理	外観, 形状寸法	観察, 測定状況	測定時	適宜	ゲージを同時撮影
			形状寸法	測定時	適宜	
		試験	試料の採取状況	採取前及び採取時	各1回	
			強度試験の状況	試験時	適宜	
		非破壊試験の状況		適宜		
		カラーチェックの結果		適宜		
2. 現場鋼材切断工						
1)現場鋼材切断	施工管理	切断	作業状況	施工時	適宜	使用機械器具が判明できるように撮影
		水中切断	作業状況	施工時	適宜	
	品質管理	酸素ガス及び熔解アセチレン	「特」の品質であることの表示	使用前	1回	ポンベの表示等が判明できるように撮影
	出来形管理	外観, 形状寸法	観察, 測定状況	測定時	適宜	ゲージを同時撮影
			形状寸法	測定時	適宜	
	3. その他雑工					
1)清掃	施工管理	使用機械	ブレーカ, プラスト等	施工時	1回	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	適宜	
	出来形管理	施工前区域	施工前	施工前	1回	全体区域, 部分的に施工前及び完成の状況が判明できるように撮影
		完成	完成全景	完成時	1回	全体区域, 部分的に施工前及び完成の状況が判明できるように撮影
	2)削孔	施工管理	使用機械	カッター, ブレーカ等	施工時	1回
施工状況			作業状況	施工時	適宜	
出来形管理		出来形の確認	測定状況	測定時	適宜	
		完成	完成全景	完成時	1回	

3-22 浚渫工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1. ポンプ浚渫工						
1)ポンプ浚渫	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前又は現地搬入時	1回	全景及び数量が判明できるように撮影
		位置測量	浚渫位置測量状況	測量時	2回	法線又は区域標識を入れる。
		施工状況	浚渫状況	浚渫作業時, 作業船毎	適宜	浚渫位置が判明できる背景を入れる。
			中継船設置, 撤去	設置撤去の作業時	箇所毎1回	
		障害物除去	障害物積込状況	積込時	運搬毎1回	
			運搬船に積込まれた状態	積込完了時, 運搬毎適宜	運搬毎1回	運搬個数が判明できるように撮影, 或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影, など障害物の状況に応じ撮影
			障害物捨込状況	捨込時	運搬毎1回	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測量作業時	1回	全景については, 位置が判明できる背景を入れる。
2)排砂管設備						
						3-1-1排砂管設備工を適用する。

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
2. グラブ浚渫工						
1) グラブ浚渫	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前又は現地搬入時	1回	全景及び数量が判明できるように撮影
		位置測量	浚渫位置測量状況	測量時	2回	法線又は区域標識を入れる。
		施工状況	浚渫状況	浚渫作業時、作業船毎	適宜	船団の配置及び浚渫位置が判明できる背景を入れる。
			土質状況	浚渫作業時	土質毎1回	位置、深度又は層を明記する。
		障害物除去	障害物積込状況	積込時	運搬毎1回	
			運搬船に積込まれた状態	積込完了時、運搬毎適宜	運搬毎1回	運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など障害物の状況に応じ撮影
	障害物捨込状況	捨込時	運搬毎1回			
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測量作業時	1回	全景については、位置が判明できる背景を入れる。	
2) 土運船運搬						
3. 硬土盤浚渫工						
1) 硬土盤浚渫						
2) 土運船運搬						
3-1-2土運船運搬工を適用する。						
4. 岩盤浚渫工						
1) 砕岩浚渫						
2) 土運船運搬						
3-1-2土運船運搬工を適用する。						
5. バックホウ浚渫工						
1) バックホウ浚渫						
2) 土運船運搬						
3-1-2土運船運搬工を適用する。						

3-23 埋立工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
1. 余水吐工						
1) 余水吐	施工管理	施工状況一般	余水吐の設置及び撤去	設置作業時及び撤去時	適宜	余水吐が判明できるように撮影
			公害防止対策	防止処置作業時	適宜	
2. 固化工						
3. 埋立工						
1) ポンプ土取 2) グラブ土取 3) ガット土取	施工管理	使用船舶機械	主要船舶機械	施工時、船舶機械毎	1回	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影
		施工状況一般	埋立材の採取状況	採取作業時	適宜	
			埋立材運搬の状況	運搬作業時	適宜	
			埋立材整地状況	整地作業時	適宜	
	品質管理	材料の品質管理状況	「特」に定められた品質管理の作業状況	品質管理作業時、品質管理内容毎	1回	撮影項目は「品」1.土及び2.石材等による。
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時			

05 写真管理撮影基準一覧表（港湾漁港編）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	撮影頻度	
4. 排砂管設備工						3-1-1排砂管設備工を適用する。
5. 土運船運搬工						3-1-2土運船運搬工を適用する。
6. 揚土埋立工						
1) バージアンローダ揚土						3-1-3揚土土捨工 1)バージアンローダ揚土を適用する。
2) 空気圧送揚土						3-1-3揚土土捨工 2)空気圧送揚土を適用する。
3) リクレーマ揚土						3-1-3揚土土捨工 3)リクレーマ揚土を適用する。
4) バックホウ揚土						3-1-3揚土土捨工 4)バックホウ揚土を適用する。
7. 埋立土工						
1) 土砂掘削						3-17-3裏埋土工1)土砂掘削を適用する。
2) 土砂盛土						3-17-3裏埋土工2)土砂盛土を適用する。